

自殺対策計画進捗確認シート_20190215版

計画における項目	実施内容	計画書ページ	担当部署	担当課	再掲	平成30年度実施状況	平成30年度 実施状況に関する担当課の評価	達成度(%)	今後(平成31年度以降)の実施計画	平成31年度実施状況
基本施策1 地域におけるネットワークの強化										
1-1. 地域におけるネットワークの強化	いのちを支える自殺対策推進本部の会合開催	P.20	健康部	健康づくり課		年2回開催(4月、9月)	行政トップを含めた全委員出席のもと開催できた	100%	実施を継続	
1-1. 地域におけるネットワークの強化	いのちを支える自殺対策庁内ワーキンググループの開催	P.20	健康部	健康づくり課		年3回開催(5月、10月、2月)	推進本部で出された議題について課題等を整理できた	100%	実施を継続	
1-1. 地域におけるネットワークの強化	いのちを支える自殺対策協議会(庁外ネットワーク)の開催	P.20	健康部	健康づくり課		年2回開催(7月、3月)	WGが整理した課題等への意見交換等を行えた	100%	実施を継続	
1-2. 特定問題に関する連携・ネットワークの強化	生活保護事業や生活困窮者自立支援事業との連携強化	P.21	福祉部	福祉課		自立支援相談で察知した自殺念慮を抱えた人「8名」を自殺対策の相談窓口につないだ	連携を強く意識する中で相談対応にあたっていることにより、自殺対策窓口との連携がスムーズにいった	実施	取組を継続	
計画に盛り込まれている全事業をリスト化する。本項目については、計画の内容をそのまま転記する。						本項目については、各事業の担当課に記入してもらう			本項目については、自殺対策担当と各事業の担当課が協議して記入する	
基本施策2 自殺対策を支える人材の育成										
2-1. 様々な職種を対象とする研修	職員向けゲートキーパー養成講座の開催	P.23	総務部	人事課		年4回実施(1回100名×4 400名の職員参加)	職員の受講を増やすためには、会場・日時の設定を検討する必要あり	受講率60%	年2回の職員研修と年1回の新規採用職員研修を予定	
2-1. 様々な職種を対象とする研修	ケースワーカー向けの研修	P.23	健康部	健康づくり課		年1回実施予定(1回20名 20名のケースワーカー参加)	実際の連携を想定したロールプレイを中心とした研修が効果的だった	受講率40%	年2回に増やして実施	
2-2. 一般市民に対する研修	一般市民向けゲートキーパー養成講座の開催	P.24	健康部	健康づくり課		年2回実施予定 初級9月、中級2月	受講者が偏らないようにするために、案内・周知方法などにおいて工夫が必要	受講者300名	実施を継続	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
基本施策3 住民への啓発と周知										
3-1. リーフレット等啓発グッズの作成と周知	相談先情報を掲載したリーフレットの配布	P.26	健康部	健康づくり課		いのちを支える自殺対策協議会の各団体に200部ずつ配布	配布対象とすべき地域の関係団体のリストを作成中	30%	リストを完成させて配布先を増やす予定	
3-2. 一般市民向けの講演会やイベント等の開催	自殺予防週間にあわせて講演会を開催	P.26	健康部	健康づくり課		自殺予防週間にあわせて若者の自殺対策に関する講演会を開催。会場にパネルを展示し、参加者にリーフレットを配布	参加者アンケートで、86%が「とてもよかった」「よかった」。78%が「理解が深まった」と回答	参加者200名	テーマを変えて実施予定	
3-3. 各種メディア媒体を活用した啓発活動	全戸に配布する広報紙の活用	P.26	総務部	広報課		3月の自殺対策強化月間にあわせて、特集記事を掲載。総合相談会や関係機関相談先情報などもあわせて掲載	大きなスペースを確保して特集記事を組めた	実施	実施を継続	
3-4. 地域や学校と連携した情報の発信	町会・自治会を通じた情報発信	P.27	生活振興部	地域振興課		健康づくり課の依頼により、町会・自治会回覧送付先情報を5回提供	随時、町会・自治会回覧送付先情報を更新し、最新の情報を提供している。	全自治会で実施	実施を継続	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
基本施策4 生きることの促進要因への支援										
4-1. 自殺リスクを抱える可能性のある人への支援	子育て世帯に対する支援の提供	P.28	子ども家庭部	子育て支援課		スクスクひろばにて適宜、子育てに関する相談機会や保護者同士の交流の場を提供している。	ひとり親家庭を含む子育て世帯に対する情報提供や交流の場として、子育て支援・保護者の負担軽減が図れている。引き続き事業を継続していく。	数値評価は困難	実施を継続	
4-2. 自殺未遂者への支援	医療機関等との連携強化	P.29	健康部	保健予防課		地域の病院との連携により支援を行っている	自殺未遂をした12名のうち10名について、病院が本人の了解を得られたため、保健予防課が支援を開始	12名中10名	実施を継続	
4-3. 遺された人への支援	自死遺族への情報提供	P.29	健康部	健康づくり課		戸籍の窓口でリーフレットを配布し、ホームページや広報誌を通じて相談窓口情報の案内も行っている	戸籍窓口でリーフレットを配布しているが遺族が自死遺族かわからないため、実際にどれくらいの自死遺族に情報提供できているか確認できない	戸籍窓口で50名に配布(自死遺族に限らず)	地域の葬儀屋にも遺族への情報提供の協力を依頼する予定	
4-4. 支援者への支援	介護者への支援	P.29	福祉部	介護保険課		介護相談室に事業委託し、介護者交流会を開催している。茶話会や講師を招いての座学など、介護者同士が介護にまつわる悩みや問題について自由に話したり相談できるよう実施している。	開催実績40回278名	実施	実施を継続	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
基本施策5 児童生徒のSOSの出し方に関する教育										
5-1. SOSの出し方教育に関する教育の実施に向けた環境づくり	SOSの出し方教育に関する教育の内容に関する検討・プログラム策定	P.30	教育委員会	指導室		保健師等による派遣授業内容の検討	管内全ての生徒に対し、実施することができた。	100%	健康づくり課と連携して継続	
		P.30	健康部	健康づくり課		教委の資料をベースとし、他自治体の取組等も参照実施学校の地区等の管轄SOなどの情報を盛り込んでいる。連絡先なども講演の際に周知している。	今年度の実施を評価し、次年度の体制について要検討	100%	指導室と連携して継続	
5-2. SOSの出し方教育に関する教育の実施	管内の全公立小中学校で年1回以上SOSの出し方に関する教育の実施	P.30	教育委員会	指導室		中学校全5校で1回ずつ実施	全中学生に対し、直接、自殺防止に資する指導を行うことができた。	アンケート内容は別紙	実施を継続	
		P.30	健康部	健康づくり課		全中学校(5校)で、SOS出し方教育を実施	生徒の関心を高めるための工夫が必要。当該学校の設備なども鑑みる必要あり。	アンケート内容は別紙	学年全体でなくクラス単位で実施を検討	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	

自殺対策計画進捗確認シート_20190215版

計画における項目	実施内容	計画書 ページ	担当部署	担当課	再掲	平成30年度実施状況	平成30年度 実施状況に関する担当課の評価	達成度(%)	今後(平成31年度以降)の実施計画	平成31年度実施状況
例：重点施策1 生活困窮者自立支援事業と自殺対策との連動性の向上										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
計画に盛り込まれている全事業をリスト化する。本項目については、計画の内容をそのまま転記する。						本項目については、各事業の担当課に記入してもらう			本項目については、自殺対策担当と各事業の担当課が協議して記入する	
例：重点施策2 高齢者の自殺対策の推進										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
例：重点施策3 勤務問題に関わる自殺に対する対策の推進										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
例：重点施策4 子ども・若者向け自殺対策の推進										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	

自殺対策計画進捗確認シート_20190215版

計画における項目	実施内容	計画書 ページ	担当部署	担当課	再掲	平成30年度実施状況	平成30年度 実施状況に関する担当課の評価	達成度(%)	今後(平成31年度以降)の実施計画	平成31年度実施状況
例：1. 既存の研修と連携して生きる支援（自殺対策）を強化する <small>（←関連施策一覧を分類している場合の例）</small>										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
	計画に盛り込まれている全事業をリスト化する。本項目については、計画の内容をそのまま転記する。					本項目については、各事業の担当課に記入してもらう			本項目については、自殺対策担当と各事業の担当課が協議して記入する	毎年度の実施状況を、本シートに加筆していくことで計画の進捗を管理することができる
例：2. 気づきのための人材育成（ゲートキーパー研修）を様々な分野で推奨する										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
例：3. 包括的な生きる支援の情報（相談先一覧等）を幅広く届けていく										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
例：4. 様々な分野における機会と連動して、自殺対策への理解を広める										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
例：5. あらゆる分野での広報・啓発を強化する										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
例：6. 生きることの包括的な支援を実施・継続する										
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	
〇〇〇〇	〇〇〇〇	P.XX	〇〇	〇〇		〇〇〇〇	〇〇〇〇		〇〇	